

科目シラバス (2023年度)

--

■科目基本情報

科目名	シンセサイズ	科目コード	A220
授業時数/週	3 時間/週	年次・学期	1 年 ・ 通期
必修/選択区分	必修	授業形態	演習
担当教員	中塚 祐介		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程 備考		連携企業等	

■科目詳細情報

授業概要	基礎的な減算合成方式のシンセサイザーの仕組み、使い方を学び、作品制作に必要な音色、効果音を制作する											
到達目標	ソフトシンセの使い方（基礎、応用）を習得し、音素材、生音とさらに掛け合わせた効果音が制作できるようになる											
授業方法	実習、講義 ソフトシンセを使用してPCベースで授業を行う (Retrologue2、Vital)											
実践的教育の内容	イメージした効果音を音で表現できるように、基礎から応用までを授業に盛り込む											
成績評価方法	筆記試験 定期試験	20%	筆記試験 小テスト	0%	実技試験	0%	課題評価	70%	平常評価	10%	合計	100%
	課題制作物での評価（効果音制作課題）/70パーセント 筆記テストでの評価 / 20パーセント、平常評価 / 10パーセント											
授業外における学修	なし											
教科書・教材	なし											
参考文献・資料	なし											
履修上の留意点	なし											
授業計画	第1週	シンセサイズとは シンセサイザーの歴史、仕事での重要性										
	第2週	シンセサイズ 基礎 1 シンセサイザーの基礎を講義										
	第3週	シンセサイズ 基礎 2 シンセサイザーの基礎を講義し実際に触れる										
	第4週	シンセサイズ 基礎 3 シンセサイザーの基礎の小テストと理解度の確認										
	第5週	シンセサイズ 基礎 4 Nuendo Retrologue2 の使い方 (VCO)										
	第6週	シンセサイズ 基礎 5 Nuendo Retrologue2 の使い方 (VCF)										
	第7週	シンセサイズ 基礎 6 Nuendo Retrologue2 の使い方 (VCA)										
	第8週	シンセサイズ 基礎 7 Nuendo Retrologue2 の使い方 (ADSR)										
	第9週	シンセサイズ 基礎 8 Nuendo Retrologue2 の使い方 (LF0)										
	第10週	シンセサイズ 基礎 9 Nuendo Retrologue2 の使い方 (Arpeggiator、Step)										
	第11週	シンセサイズ 基礎 10 Nuendo Retrologue2 の使い方 (Effect)										
	第12週	シンセサイズ 基礎 11 Nuendo Retrologue2 の使い方 (ヘリコプター音)										
	第13週	シンセサイズ 基礎 12 Nuendo Retrologue2 の使い方 (ブザー音)										
	第14週	シンセサイズ 基礎 13 Nuendo Retrologue2 の使い方 (システム音)										
	第15週	シンセサイズ 基礎 14 Nuendo Retrologue2 の使い方 (叫び声)										
	第16週	シンセサイズ 基礎 15 Nuendo Retrologue2 の使い方 (ドラムパート)										
	第17週	シンセサイズ 基礎 筆記テスト 前期のまとめの筆記テストを実施										

授業計画	第18週	前期の復習 前期の復習を行う
	第19週	シンセサイズ 基礎 16 Nuendo Padshop の使い方 (グレインオシレーター)
	第20週	シンセサイズ 基礎 17 Nuendo Padshop の使い方 (スペクトラルオシレーター)
	第21週	シンセサイズ 基礎 18 Nuendo Padshop の使い方 (波形読み込み1)
	第22週	シンセサイズ 基礎 19 Nuendo Padshop の使い方 (波形読み込み2)
	第23週	シンセサイズ 基礎 20 Nuendo Padshop を使用し空間的効果音の制作を行う
	第24週	シンセサイズ 基礎 21 Nuendo Padshop を使用し空間的効果音の制作を行う
	第25週	シンセサイジング応用 1 ソフトウェアシンセ、サンプル音源を掛け合わせた音の制作を行う
	第26週	シンセサイジング応用 2 ソフトウェアシンセ、サンプル音源を掛け合わせた音の制作を行う
	第27週	映像に対してのシンセサイズ 1-1 前期、後期で習得した技術を使用し、映像に対して音を制作する
	第28週	映像に対してのシンセサイズ 1-2 前期、後期で習得した技術を使用し、映像に対して音を制作する
	第29週	映像に対してのシンセサイズ 2-1 前期、後期で習得した技術を使用し、映像に対して音を制作する
	第30週	映像に対してのシンセサイズ 2-2 前期、後期で習得した技術を使用し、映像に対して音を制作する
	第31週	映像に対してのシンセサイズ 3-1 前期、後期で習得した技術を使用し、映像に対して音を制作する
	第32週	映像に対してのシンセサイズ 3-2 前期、後期で習得した技術を使用し、映像に対して音を制作する
	第33週	シンセサイズ 研究 1 シンセサイザー研究 (音源制作)
第34週	シンセサイズ 研究 2 シンセサイザー研究 (資料制作)	